



世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 政治・経済 物理, 化学, 生物 問題

はじめに、これを読みなさい。

- この問題冊子は 127 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。各科目のページ数は以下のとおりである。必要な科目を選択して解答すること。

世界史 B	1 ページから 18 ページ
日本史 B	19 ページから 31 ページ
地理 B	32 ページから 57 ページ
政治・経済	58 ページから 74 ページ
物理	75 ページから 90 ページ
化学	91 ページから 106 ページ
生物	107 ページから 127 ページ

- 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して、確認すること。
- 問題文の中で、国名、地域名、企業名については略称、通称も用いている。
- 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。次に「解答科目マーク欄」にマークし、「解答科目名記入欄」に解答する科目名を記入すること。マークされていない場合、または複数の科目にマークされている場合は、0 点とする。
- 解答は、すべて解答用紙の解答欄にマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
- 1 つの解答欄に、2 つ以上マークしないこと。
- 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入のこと。
- 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
- 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
- 解答用紙はすべて回収するので、持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題冊子は、必ず持ち帰ること。
- 試験時間は、60 分である。
- マーク記入例

良い例	悪い例
	

世界史 B

(解答番号 1～50)

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

インドで生まれた仏教は世界各地に広まり、それぞれの場所で特色ある仏教文化が花開いた。⁽¹⁾

朝鮮半島に中国経由で仏教が伝えられたのは、高句麗、百済、新羅の三国が鼎立していた時代である。『三国史記』には、西暦 372 年に高句麗に対して「秦王符堅」が「仏像・経文を送る」との記事がある。高句麗より遅れるものの、百済や新羅でも 6 世紀以降、王朝の庇護を得て仏教が盛んになった。いずれも中国の国家組織を模倣して国力を増大させようとした時期にあたる。唐と連合して 7 世紀後半に百済・高句麗を滅ぼした新羅は、引き続き仏教を保護し、王都の には仏国寺が建立される。9 世紀に入ってから、禅宗も次第に広まってゆく。⁽⁴⁾

10 世紀に新羅を倒して朝鮮半島を統一した高麗もまた、手厚く仏教を保護した。木版印刷による大蔵経の刊行は、その大いなる成果である。一方で高麗王朝は儒教も統治に活用しており、4 代目光宗の時代には科挙が始まっている。14 世紀末に高麗を倒した朝鮮王朝は、例外の時期はあるものの、儒教を尊び、仏教を弾圧した。

東南アジアに主としてスリランカを経由して伝わった仏教は、王朝の庇護を受けて大いに隆盛を誇った。 において造営されたポロブドゥールなどは、その遺産である。 の王朝によって建立されたアンコール＝ワットは、当初ヒンドゥー教の寺院であったが、14 世紀頃に仏教寺院として改築された。東南アジア半島部では今もなお、仏教の勢力が社会に広く浸透している。ただし、 の国王が 15 世紀にイスラーム教に改宗したことの影響で、島嶼部ではイスラーム教が広まり、現在、仏教よりもイスラーム教の信者の方が多くなっている。⁽⁸⁾

問 1 空欄(ア)に入るもっとも適切な地名を一つ選びなさい。 1
A. 開城 B. 漢城 C. 慶州 D. 光州

問 2 空欄(イ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 2
A. シャイレンドラ朝 B. シュリーヴィジャヤ王国
C. マジャパヒト王国 D. マタラム王国

問 3 空欄(ウ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 3
A. クメール人 B. シンハラ人
C. チャム人 D. ベトナム人

問 4 空欄(エ)に入るもっとも適切な地名を一つ選びなさい。 4
A. オケオ B. クディリ
C. パレンバン D. マラッカ(ムラカ)

問 5 下線部(1)に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。
5

- A. ガウタマ＝シッダールタは輪廻転生をくりかえすことが最高の幸福だと説いた。
- B. クシャーナ朝は大乗仏教を保護した。
- C. 大乗仏教はチベットにも広まり、独自の発展をとげた。
- D. ナーガールジュナは大乗仏教の理論構築に貢献した。

問 6 引用史料に言及された下線部(2)の王朝に関する記述として、前後の時代背景を考慮し、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 6

- A. 項羽や劉邦が率いる勢力によって滅ぼされた。
- B. 隋の楊堅によって滅ぼされた。
- C. 西方の西夏としばしば交戦した。
- D. 南方の東晋としばしば交戦した。

問 7 下線部(3)に関連して、唐代の組織についての以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 刑部の下部機関として御史台が置かれた。
- B. 三省として、中書省、門下省、尚書省が設置された。
- C. 中書省は、天子の代わりに詔勅を起草する職務を担った。
- D. 吏・戸・礼・兵・刑・工の六部を尚書省が統轄した。

問 8 下線部(4)に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 阿弥陀仏への帰依を強調する中国的な仏教である。
- B. 鳩摩羅什の訳経作業をきっかけとして中国に広まった。
- C. 唐代に発展し、宋代にはとりわけ士大夫層の間で流行した。
- D. 中国史において、しばしば大規模な農民反乱を組織した。

問 9 下線部(5)の高麗を代表する磁器としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 赤 絵 B. 青 磁 C. 染 付 D. 白 磁

問10 下線部(6)に関連して、製紙・印刷技術について述べた次の記述のうち、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 15世紀半ばにグーテンベルクは金属活字を用いて聖書を公刊した。
- B. 19世紀末に敦煌から大量の活字印刷文書が発見された。
- C. 前漢時代に蔡倫が製紙法を改良した。
- D. タラス河畔の戦いにより、木版印刷術がイスラーム世界に伝わった。

問11 下線部(7)に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。

11

- A. インド文化の伝播に貢献したモン人は、上座部仏教を周辺国に伝えた。
- B. 玄奘は東南アジアを訪れ、当地での仏教信仰の様子を『大唐西域記』に記録した。
- C. スリランカから東南アジアに伝えられた上座部仏教は、菩薩信仰を大いに提唱した。
- D. 大乘仏教の成立以後、インドからスリランカに仏教が伝わった。

問12 以下の国家・王朝はイスラーム教を信奉していた。下線部(8)に関連して、

15世紀の時点で存続していなかったものを一つ選びなさい。 12

- A. カラ=ハン朝
- B. キプチャク=ハン国
- C. ティムール朝
- D. マムルーク朝

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

12世紀、中世ヨーロッパの文化は大きな発展を遂げた。建築ではロマネスク様式が完成を迎え、ゴシック様式が誕生した。大学が誕生し、そこでスコラ学が盛んとなった。⁽¹⁾スコラ学の発展の背後には、イスラーム世界の学問の流入があっ⁽²⁾た。イスラーム世界では「外来の学問」と呼ばれるギリシアやインド起源の学問が⁽³⁾発展していた。たとえば は、アラビア数学を確立し、代数学を発展させたことで有名である。イスラーム世界の学問は、イベリア半島やイタリアと⁽⁴⁾いったイスラーム世界と接していた地域から吸収された。

同じ12世紀にはイタリアの都市が⁽⁵⁾発展を迎えた。とくにイタリアの北中部では都市共和国が誕生し、商業や金融業が盛んとなった。都市の繁栄は文化の発展を導き、14世紀にはイタリア・ルネサンスが開始された。ミケランジェロがシ⁽⁶⁾ステイーナ礼拝堂に描いた壁画「」は、現在も多くの人々を惹きつけている。

しかしその後イタリアは、イタリア戦争の舞台となり、⁽⁷⁾政治的な力を失っていく。イタリアの覇権を握ったのはハプスブルク家である。その支配は、スペイン・ネーデルラント・イタリア南部・ミラノ・オーストリアのみならず、アメリカ大陸⁽⁸⁾⁽⁹⁾⁽¹⁰⁾⁽¹¹⁾にまで及んだ。

問1 空欄(ア)に入るもっとも適切な人名を一つ選びなさい。

- A. イブン=シーナー B. イブン=ルシュド
C. フワーリズミー D. イブン=ハズム

問2 空欄(イ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。

- A. 最後の審判 B. 最後の晩餐
C. モーセ D. ダヴィデ

問 3 下線部(1)の様式で建築された聖堂として正しいものを一つ選びなさい。

15

- A. ヴォルムス大聖堂 B. ピサ大聖堂
C. シャルトル大聖堂 D. マインツ大聖堂

問 4 下線部(2)について述べた記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

16

- A. アベラールが実在論を主張した。
B. トマス＝アキナスがスコラ哲学を大成した。
C. ウィリアム＝オブ＝オッカムが唯名論を主張した。
D. ロジャー＝ベーコンは、経験を重視することによって、近代自然科学の方法論への道を開いた。

問 5 下線部(3)について述べた記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

17

- A. イスラーム暦は、ムハンマドがメッカを征服した年を元年とする。
B. プハラは、アッバース朝の都であった。
C. 第4代正統カリフは、ウスマーンである。
D. ウマイヤ朝の創始者は、ムアーウィヤである。

問 6 下線部(4)に関連して、多数のアラビア語の学術書がラテン語に翻訳されたことで知られる現在のスペインの都市として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

18

- A. グラナダ B. トレド C. パロス D. マドリード

問 7 下線部(5)に関連して、中世ヨーロッパの都市について述べた記述として、

もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. ブリュージュは、絹織物産業で繁栄した。
- B. ニュルンベルクでは、フッガー家が台頭した。
- C. リューベックは、ハンザ同盟の盟主となった。
- D. マルセイユは、ローマ帝国の植民市を起源とする。

問 8 下線部(6)について述べた記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 『デカメロン』は、ボッティチェッリの作品である。
- B. 『新生』は、ダンテの作品である。
- C. ブルネレスキは、サン＝ピエトロ大聖堂を新築する際の最初の設計者である。
- D. マキアヴェリが、詩集『アフリカ』を執筆した。

問 9 下線部(7)について述べた記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 1494年のシャルル8世のイタリア侵入が、戦争のきっかけとなった。
- B. フランソワ1世は、オスマン帝国のスレイマン1世と結び、神聖ローマ帝国に対抗しようとした。
- C. カール5世は、フランス王などとカトー＝カンブレジ条約を結んだ。
- D. カトー＝カンブレジ条約の締結には、エリザベス1世も参加した。

問10 下線部(8)について述べた記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. レパントの海戦では、オスマン帝国艦隊に敗れた。
- B. セルバンテスが、『カンタベリ物語』を執筆した。
- C. フェリペ2世は、ポルトガルを併合した。
- D. アルマダ戦争で、イギリス海軍に勝利した。

問11 下線部(9)における独立戦争について述べた記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 南部 10 州はスペインの圧力に屈し、独立戦争から脱落した。
- B. オラニエ公ウィレムは、カトリックであったが、独立派を指導した。
- C. オランダの独立は、ユトレヒト条約で正式に認められた。
- D. アントウェルペンは、独立戦争で中心的役割を果たした。

問12 下線部(10)に関連して、南イタリアやシチリアについて述べた記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. ノルマン人のルジジェーロ 2 世が、両シチリア王国を建てた。
- B. 「シチリアの晩鐘」事件で、シチリア王国はナポリ王国と統合された。
- C. シチリアのサレルノ大学は、アラビア医学の影響を受けた医学で有名である。
- D. シチリアの支配をめぐる、第二回ポエニ戦争が開始された。

問13 下線部(11)に関連して、スペインによる南アメリカ支配に関する記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. ポトシ銀山で、大量の銀が採掘された。
- B. ラス＝カサスは、インディオの悲惨な状況をスペイン王に報告した。
- C. スペインによる土地制度は、アシエンダ制からエンコミエンダ制に変わった。
- D. ピサロは、インカ帝国を攻撃し、滅亡させた。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

アヘン戦争以降、清朝支配下の中国は、列強諸国との度重なる紛争にさらされ、清朝にとっての内憂外患の時代を迎える。「外患」の面では、19世紀後半から20世紀初頭にかけて、アロー戦争・清仏戦争・日清戦争・義和団戦争(義和団事件)など、列強諸国と清朝との戦争が相継ぐ。アヘン戦争後に締結された南京条約(1842年)と虎門寨追加条約(1843年)で、清朝がイギリスに対して不平等条約の締結を強いられると、列強はこれに便乗し、清朝は1844年にアメリカ・フランスと各個に不平等条約締結を強いられ、列強の中国進出が加速する。

フランスはインドシナ半島全域の植民地化を目論み、メコン川東部を主要とした地域(現在のラオス)を植民地化し、カンボジア・ベトナムにも進出した。清仏戦争では、ベトナムの阮朝の宗主権を巡り清朝と争い、1885年の天津条約でベトナムはフランスの保護国となった。

ロシアはアロー戦争を利用して、1858年のアイグン(愛琿)条約と1860年の北京条約でロシア = 清朝間の国境を有利に決定し、領土拡張に成功した。

当時の東南アジアに目を転じると、1819年に植民地行政官ラッフルズが (ア) を拠点として東南アジア進出への足がかりを築くと、イギリスは中国のみならず、東南アジアに全面的な自由貿易のネットワークを構築すべく乗り出した。ビルマに対しては三回のビルマ戦争を戦った。当時ビルマは (イ) の時代であったが、第三回目の戦争の結果、1886年インド帝国に併合された。

東をフランスのインドシナ半島植民地化、西をイギリスのビルマ植民地化という国際情勢下に置かれたタイのラタナーコーシン朝(チャクリ朝)は、近代化政策を推し進め、植民地化を免れる努力を第二次世界大戦終結に至るまで続けることとなる。

さて一方、清朝にとっての「内憂」の面では、19世紀中葉に中国南部で、宗教国家の樹立を目指す太平天国が興った。1851年洪秀全らは広西省金田村で挙兵し、1853年には南京を天京と改称し本拠地とした。これに対して清朝正規軍の八旗や (ウ) などの軍隊は、この時期すでに弱体化が進み、替わって地方出身の漢人主体の義勇軍である郷勇の湘軍や淮軍などが、太平天国や、同時期に河

南・安徽など長江以北地域に活動した農民反乱勢力である (エ) 鎮圧で活躍した。

19世紀中葉以降、中国では太平天国のみならず、清朝に対する反乱が頻発した。陝西・甘肅・新疆・雲南・貴州各省にわたり、イスラーム教徒の反乱が各地で発生し、この動きとも関連して、ヤクブ=ベクは、新疆 一帯を支配した。⁽⁹⁾

問 1 空欄(ア)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 26

- A. ゴア
- B. カルカッタ
- C. シンガポール
- D. バタヴィア

問 2 空欄(イ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 27

- A. トウンゲー朝(タウンゲー朝)
- B. パガン朝
- C. コンバウン朝(アラウンパヤー朝)
- D. チャンパー王国

問 3 空欄(ウ)に入る語句として、清朝が中国本土に進出して以降、新たに漢人軍人で編制され、中国国内に広範囲に設置された軍事組織の名称を一つ選びなさい。 28

- A. 衛所
- B. 緑營
- C. 新軍
- D. 公所

問 4 空欄(エ)に入るもっとも適切な語句を一つ選びなさい。 29

- A. 東学党
- B. 捻軍
- C. 正一教
- D. 紅軍

問 5 下線部(1)の南京条約の記述の内容として、適切でないものを一つ選びなさい。 30

- A. 香港島割譲
- B. 公行の廃止による貿易自由化
- C. イギリス側から中国国内へのアヘン輸出の解禁
- D. 広州・福州・厦門・寧波・上海の5港開港

問 6 下線部(2)について、清朝の条約締結相手国と条約との正しい組み合わせを一つ選びなさい。 31

- A. アメリカ→望厦条約・フランス→黄埔条約
- B. アメリカ→ユエ条約・フランス→黄埔条約
- C. アメリカ→黄埔条約・フランス→望厦条約
- D. アメリカ→望厦条約・フランス→ユエ条約
- E. アメリカ→ユエ条約・フランス→望厦条約
- F. アメリカ→黄埔条約・フランス→ユエ条約

問 7 下線部(3)について、フランスのインドシナ半島植民地化の経緯の記述で、適切でないものを一つ選びなさい。 32

- A. フランスは、1899年にメコン川東部地域(ラオス)をインドシナ連邦に編入した。
- B. 1862年のサイゴン条約でカンボジアのフランス保護国化が決定した。
- C. 劉永福率いる黒旗軍は阮朝に協力して清仏戦争でもフランスの侵略に抵抗した。
- D. 阮朝は成立時からフランス勢力の影響があり、阮朝とフランスは1787年に仏越攻守同盟を成立させた。

問 8 下線部(4)について、清朝とロシア間で締結された条約の記述で、適切でないものを以下から選びなさい。 33

- A. アイゲン条約では黒竜江を国境とし、ウスリー川以東(沿海州)は両国の共同管理とした。
- B. 北京条約では、それ以前アイゲン条約で清朝とロシアの共同管理地域とされた天山山脈以北をロシアが領有することとなった。
- C. キャプタ条約(1727年)では、モンゴルとシベリアの国境を画定した。
- D. ネルチンスク条約(1689年)では、アルゲン川とスタノヴォイ山脈(外興安嶺)を両国の国境とした。

問 9 下線部(5)について、この時期のイギリスの東南アジア植民地化に関する記述で、適切でないものを以下から選びなさい。 34

- A. マレー半島では、半島の南部4州を保護領としてマレー連合州とした。
- B. ボルネオでは、オランダと境界線を画定し、北部ボルネオをイギリスが領有した。
- C. ナポレオン戦争中にマレー半島西岸の島ペナンを占領し、のちに正式にイギリス領とした。
- D. シンガポール・ペナン・マラッカ(ムラカ)を合わせて海峡植民地を設立し、のちにイギリス本国の直轄地とした。

問10 下線部(6)の王朝に関連する記述で、適切でないものを以下から選びなさい。 35

- A. この王朝は、ルアンプラバン王国を滅ぼした。
- B. ラーマ5世(チュラロンコン王)は、タイの近代化のため、奴隷制廃止・行政改革・司法改革などを推進した。
- C. ラーマ4世は、イギリス・フランス・アメリカと不平等条約を締結した。
- D. この王朝は1932年に革命が生じて、立憲君主制国家となり、現在にいたる。

問11 下線部(7)について、太平天国の行った施策・方針で、適切でないものを以下から選びなさい。 36

- A. 「滅満興漢」を掲げて、辮髪を廃止した。
- B. 女性の自由を奪うものとして、纏足を廃止した。
- C. 儒教の社会的役割に配慮し、儒教とキリスト教の融合をはかった。
- D. 土地の均等分配を施策とし、天朝田畝制度を發布した。

問12 下線部(8)について、これら軍事組織とそれを率いた設立者との、正しい組み合わせを以下から選びなさい。 37

- A. 湘軍→李鴻章・淮軍→曾国藩
- B. 湘軍→左宗棠・淮軍→李鴻章
- C. 湘軍→左宗棠・淮軍→曾国藩
- D. 湘軍→曾国藩・淮軍→李鴻章
- E. 湘軍→曾国藩・淮軍→左宗棠
- F. 湘軍→李鴻章・淮軍→左宗棠

問13 下線部(9)について、この時代の新疆情勢の記述で、適切でないものを以下から選びなさい。 38

- A. ヤクブ=ベクはコーカンド=ハン国の将軍であった。
- B. イスラーム教徒の反乱に乗じてロシアが新疆西北部のイリ地方を占拠した。
- C. ヤクブ=ベクは、新疆西部を本拠としたカシュガル=ハン国を建国した。
- D. 新疆をめぐるイギリス・ロシア両国の紛争解決のため、オスマン帝国の調停で、トルコマンチャーイ条約が締結された。

〔IV〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

1914年6月、ボスニアの州都サラエヴォで、オーストリア皇位継承者夫妻⁽¹⁾がセルビアの学生に暗殺された。オーストリアがセルビアに対し宣戦を布告すると、ロシアがセルビア支援のために総動員令を發布、ここに第一次世界大戦の火蓋⁽²⁾が切って落とされた。

4年後、オーストリアの敗色が濃くなると、1918年12月、セルブ＝クロアート＝スロヴェーン王国がオーストリアからの独立を宣言し、オーストリアが連合国と結んだ講和条約である 条約によって正式に承認される。だが同国は複雑な民族問題を抱え、なお不安定だった。1929年、ユーゴスラヴィア王国と改称したこの国では国王の独裁が始まるが、約10年後、次の国難に見舞われる。39年9月、ドイツ軍が突然 に侵入し、英仏がただちにドイツに宣戦布告、第二次世界大戦が始まると、ドイツ・イタリアを主とした枢軸国がユーゴスラヴィアを占領した。民衆は抵抗運動(レジスタンス)を展開し、ティトーが対ドイツ抵抗運動を指導した。⁽³⁾

第二次世界大戦が終結すると、ティトーはユーゴスラヴィア連邦人民共和国を建設、みづから首相に就任する。そして47年9月、ユーゴスラヴィア共産党は、西側諸国の復興援助をめざすマーシャル＝プランに対抗して組織された情報交換機関であるコムインフォルムに名を連ねるが、早くも翌年には除名される。その理由は、ドイツからの解放をほぼ独力で達成したティトーがソ連に対し、自立政策を強めたことにあった。彼はスターリンの影響下でソ連の衛星国となることを拒否し、以後、独自の社会主義建設をめざして中立外交をとる。⁽⁴⁾東西どちらの陣営にも与しない第三勢力の立場をとった彼は、1961年、ユーゴスラヴィアのベオグラードで非同盟諸国会議を開いた。ここにはエジプトのナセル⁽⁵⁾やインドのネルー⁽⁶⁾を始めとする非同盟25カ国の首脳、3カ国のオブザーバーが参加し、平和共存、民族解放闘争の支持、外国の軍事基地の一掃、新旧植民地主義反対が宣言された。2年後の63年に社会主義連邦共和国へ改称したユーゴスラヴィアは以降、一定の安定を見る。

一方、第二次世界大戦後の西欧では、複数の国際的組織がより広い分野での統

合をめざし、1967年にEC(欧州共同体)を発足させ、加盟国は86年までに12カ国となった。そして冷戦終結が決定的になった91年12月、EC首脳会議が(7)の(ウ)のマーストリヒトで開かれ、欧州統合の推進を目的とするマーストリヒト条約が合意されて、翌年2月に採択された。この結果ECはさらに発展し、93年11月にEU(欧州連合)が発足、統合はより深化した。

かたや、ユーゴスラヴィアでは逆に冷戦終結前後から情勢が不安定化する。強力な指導者ティトーの死(1980年)もあって、国内諸民族の利害対立が表面化、91年9月までに3カ国が連邦からの独立を宣言し、さらに92年、ボスニア・ヘルツェゴヴィナが独立を宣言すると、セルビアとモンテネグロからなる新ユーゴスラヴィア連邦の軍隊が侵攻して内戦に突入した。95年に停戦が発効するが、今度は90年代末、新ユーゴスラヴィアのミロシェヴィッチ政権がコソヴォ自治州で圧倒的多数を占めるアルバニア系住民の自治権を縮小したため、いわゆるコソヴォ問題が生じる。(8)対立は武装闘争に至り、アルバニア系住民側の武装闘争をアメリカが支持、セルビア側の残虐行為を理由に、国連決議のないまま、99年、(9)NATO(北大西洋条約機構)軍の中心となってセルビア空爆を実施した。セルビア治安部隊と連邦軍はコソヴォから撤退、国連が介入してコソヴォ暫定自治政府が発足し、コソヴォは2008年2月、欧州諸国の支持を背景にセルビアからの独立を宣言、現在に至る。

問1 空欄(ア)に入るもっとも適切な地名を一つ選びなさい。 39

- A. パリ
- B. ヴェルサイユ
- C. サン＝ジェルマン
- D. セーヴル

問2 空欄(イ)に入るもっとも適切な国名を一つ選びなさい。 40

- A. オーストリア
- B. オランダ
- C. チェコスロヴァキア
- D. ポーランド

問3 空欄(ウ)に入るもっとも適切な国名を一つ選びなさい。 41

- A. ドイツ
- B. フランス
- C. オランダ
- D. ベルギー

問 4 下線部(1)について、このときのオーストリア皇帝の名として、もっとも適切な人名を一つ選びなさい。

- A. ヨーゼフ 2 世
- B. フランツ = ヨーゼフ 1 世
- C. マリア = テレジア
- D. フランツ = フェルディナント

問 5 下線部(2)の後まもなく、ロシアは革命によって体制の変化をみる。この革命に関する次の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 1917 年の三月革命(ロシア暦二月革命)と十一月革命(同十月革命)のことで、歴史上最初の社会主義革命である後者のみを指す場合もある。
- B. 革命前の状況として、外国資本が引き上げ、低い労働条件がさらに低下、労働者の不満が蓄積していた。
- C. ロマノフ朝を倒した臨時政府はブルジョワジー側に立ち、戦争に反対し、内需拡大策をとった。
- D. レーニンが亡命先から帰国後、ソヴィエト内での勢力拡大に成功し、臨時政府を倒して社会主義政権を樹立した。

問 6 下線部(3)に関連し、別の例として、フランスで、政府の降伏後、自由政府がロンドンに組織されたことが挙げられる。これを率いた人物の名として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. ダラディエ
- B. ド = ゴール
- C. クレマンソー
- D. ジスカルデスタン

問 7 下線部(4)について、ティトーはスターリン死後の 1956 年、ソ連と国交回復するが、同年発生したある事件で再び断交する(再開は 60 年ごろから)。この事件として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. ハンガリー反ソ暴動(ハンガリー事件)
- B. チェコスロヴァキアへのソ連の軍事介入
- C. アフガニスタンへのソ連の軍事介入
- D. 血の日曜日事件

問 8 下線部(5)について、ナセルに関する次の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 第二次世界大戦末期に青年将校らと自由将校団を結成し、1952年にエジプト革命を断行、国王は追放され、エジプトは共和国を宣言した。
- B. 軍部の力を背景に、自由将校団の団長から大統領となっていたナギブを追放し、その後、大統領に就任した。
- C. ナイル川上流に計画されたアスワン＝ハイダムの建設資金の提供をアメリカほかが拒絶したことに対抗し、スエズ運河の国有化を宣言した。
- D. 第3次中東戦争に勝利した後、死亡した。

問 9 下線部(6)について、ネルーと1954年に会談し、平和五原則をまとめた中国の人物として、もっとも適切な人名を一つ選びなさい。

- A. 毛沢東
- B. 劉少奇
- C. 周恩来
- D. 鄧小平

問10 下線部(7)に関連して、ソ連の消滅後、ロシア連邦の初代大統領となった人物の名前を一つ選びなさい。

- A. チェルネンコ
- B. ゴルバチョフ
- C. エリツィン
- D. プーチン

問11 下線部(8)について、アルバニアに関する次の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 1920年代半ば、イタリア軍の進駐により、事実上イタリアの保護国となった。
- B. 1946年、人民共和国の成立を宣言した。
- C. 1950年代にソ連がユーゴスラヴィアと和解したさい、後者と対立していたアルバニアはソ連との外交関係を閉ざした。
- D. 1961年の中ソ論争ではソ連を支持した。

問12 下線部(9)について、NATO に関する次の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。 50

- A. 前年に結成された英仏とベネルクス 3 国からなる西欧連合をモデルとした。
- B. 発足時、ベルリンはいわゆるベルリンの壁で東西に分断されていた。
- C. 発足と同じ年、ドイツ連邦共和国(西ドイツ)とドイツ民主共和国(東ドイツ)が成立した。
- D. 西ドイツの加盟を機に、ソ連と東欧 7 カ国の計 8 カ国が対抗してワルシャワ条約機構を発足させた。